

平成21年度財団法人紀南環境整備公社  
第1回理事会・第1回評議員会合同会議  
(平成21年6月20日(土)開催)

議事録

財団法人紀南環境整備公社

**平成21年度財団法人紀南環境整備公社  
第1回理事会第1回評議員会合同会議議事録**

- 1 開催の日時  
平成21年6月20日（土） 午前10時00分
- 2 開催の場所  
田辺市新庄町 3353-9  
和歌山県情報交流センター 多目的ホール
- 3 出席者  
別紙出席者名簿のとおり
- 4 議案  
第4号議案 平成20年度財団法人紀南環境整備公社事業報告について  
第5号議案 平成20年度財団法人紀南環境整備公社会計収支決算について
- 5 開会  
事務局が、会議を開会を宣言した。

（開会挨拶）

真砂理事長が「役員及び評議員の皆様方におかれましては、何かとお忙しいところ、ご参集いただき、誠にありがとうございます。本日の理事会・評議員会合同会議は、平成20年度の事業報告及び収支決算について、ご審議いただくため、開催したものでございます。

さて、皆様もご承知のとおり、当公社につきましては、平成18年4月に候補地5箇所を選定し、昨年8月に田辺市稲成地区から現地調査の同意を得ることができました。しかしながら、その他の地域につきましては、引き続き関係自治体と連携し、地元への働きかけを行って参りましたが、残念ながら現時点で調査同意を得るに至らないという状態が続いております。

紀南地域の自治体の最終処分場につきましては、埋立完了時期が迫ってきているところもあり、時間的な猶予がない状況であります。改めて申し上げるまでもありませんが、この地域にごみを適正に処理することができる最終処分場を整備するという公社事業は、私たちを含め紀南地域で生活する人たちにとって、必ず推進していかねばならない重要な事業であります。

公社といたしましては、この事業の重要性を踏まえ、現在の状況を打開していくため、今年度こそは候補地の住民の皆様方の理解を得て、早急に調査に着手できるよう、全力で取り組んで参りたいと思っておりますので、役員並びに評議員の皆様方におかれましては、より一層のご協力をお願いいたします。」と開会挨拶を行った。

（新任理事紹介）

事務局が、出席者についての説明を行い、その中で新任の田嶋理事、小原評議員の紹介を行い、田嶋理事が「この5月1日に串本町長に就任させていただきました田嶋です。今回、理事としてご選任をいただきました。公社の一員として責任ある

立場で今後賢明な努力していきたいと思っています。」と就任挨拶を行った。

(新任事務局職員紹介)

事務局が、新任の榎本事務局長、前田企画員の紹介を行った。

(議長就任)

事務局が、議長選出について、理事長に議長就任を依頼したい旨提案したところ、全員異議がなかったので、理事長が議長に就任した。

(代理出席者の承認)

議長が、代理出席者の承認について諮ったところ、異議なく承認された。

(会議の成立)

議長が、出席者数の確認をしたところ、出席者は定足数を満たしていたので、会議の成立を宣言した。

(議事録署名人選任)

議長が、議事録署名人の選任について提案し、議長から指名することについて諮ったところ、全員異議なく、理事会からは小出理事、森田理事が、評議員会からは泉評議員、植田評議員が選任された。

## 6 議事

(第4号議案及び第5号議案の審議)

議長が、第4号議案及び第5号議案は、関連議案なので、一括して審議する旨を述べ、議長の指示により、事務局が、両議案の詳細を一括して説明した。

次に、議長が、立谷監事に対し監査報告を求めたところ「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び財団法人紀南環境整備公社寄附行為第20条第5項に基づき、平成20年度財団法人紀南環境整備公社の財産並びに業務執行の状況について監査を行ったところ、監査報告書のとおり適正に処理していることをご報告申し上げます。」との報告があった。

その後、議長が、理事評議員に対し質問、意見を求めたが特になく、第4号議案及び第5号議案について、議長が諮ったところ、全会一致で可決、承認された。

## 7 閉会

議長が、以上を持って本日の議事をすべて終了した旨を述べ、事務局が閉会を宣言した。

午前10時25分

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は、次のとおり署名押印する。

平成21年6月20日

議長 真砂 亮敏 

署名人 森田 敏行 

署名人 小出 隆 

署名人 泉 庄治 

署名人 植田 英明 

平成21年度  
第1回理事会・第1回評議員会  
合同会議

議案書

平成21年6月20日（土）  
財団法人紀南環境整備公社

## 目 次

第 4 号議案 平成 20 年度財団法人紀南環境整備公社事業報告について .....	1
第 5 号議案 平成 20 年度財団法人紀南環境整備公社会計収支決算について .....	5

## 第4号議案

### 平成20年度財団法人紀南環境整備公社事業報告について

平成20年度財団法人紀南環境整備公社事業報告については、次のとおりとする。

平成21年6月20日提出

財団法人紀南環境整備公社

理事長 真砂 充 敏

## 平成20年度事業報告

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

### 1 事業概要

平成20年度の公社事業については、候補地5箇所から最終候補地を選定するために必要な現地調査の実施に向け、昨年度に引き続き、関係自治体と連携し、地元への働きかけを行う等取り組みを進めた。その結果、田辺市稲成町については調査合意を得るに至った。しかしながら、その他の候補地については未だ合意が得られておらず、引き続き取り組みを進めているところである。

### 2 実施状況

#### (1) 広域廃棄物最終処分場整備事業

##### ① 候補地周辺住民を対象として説明会の実施状況

候補地周辺住民を対象に説明会を行った。(計3回、参加人数54名)

地区名	開催日	参加人数	
田辺市稲成町	下村区	平成20年7月9日(水)	20名
	馬場平区	平成20年7月20日(日)	5名
	糸田区	平成20年7月30日(水)	29名

##### ② 各種調査・情報収集事業

各候補地の課題への対応や安心・安全な最終処分場を目指すため、関係機関へのヒアリング、先進地の視察等を実施した。

月日	項目	内容
平成20年6月3日(火)	民間中間処理施設視察 (愛知県東海市)	○ 住民合意形成について

平成20年6月 5日 (木)	フェニックス和歌山基地視察 (和歌山市)	○ 廃棄物受け入れに要する施設、人員について
平成20年9月11日 (木)	戦略的環境アセスメントセミナー (京都市)	○ 戦略的環境アセスメントガイドラインについて
平成20年9月19日 (木)	2008NEW環境展 (大阪市)	○ 最新の廃棄物処理技術の研究
平成20年10月24日 (金)	(財)島根県環境管理センター視察 (島根県出雲市)	○ 最終処分場建設までの流れについて ○ 最終処分場稼働後の体制について
平成20年11月4日 (火)	エコクリーンプラザみやざき視察 (宮崎市)	○ 施設運営状況について ○ 地元環境整備事業について
平成20年11月5日 (水)	宮崎市環境部廃棄物対策課 (宮崎市)	○ 施設運営状況について ○ 地元環境整備事業について
平成21年1月20日 (火)	一般廃棄物処理施設管理技術講習会 (大阪市)	○ 最近の廃棄物行政の動向について ○ 一般廃棄物処理施設における維持管理等について
平成21年 3月 7日 (土)	廃棄物法制度に関するセミナー (神戸市)	○ 廃棄物行政をめぐる最近の動きについて (環境省担当課長講演)

### ③ 廃棄物排出処理実態の把握

- ・ 一般廃棄物－市町村への埋立廃棄物状況等の調査実施
- ・ 産業廃棄物－和歌山県が実施した実態調査の情報収集

## (2) 循環型社会構築に係る普及啓発事業

### ① 普及啓発に関する住民学習会等の実施状況

地域内の各種団体や町内会等を対象とした住民学習会等で地域の廃棄物処理の現状や公社事業の説明を行った。(計8回、参加人数は248名)

市町村名	団体名等	開催日	参加人数
田辺市	田辺市環境学習会	平成20年6月～	97名
	4会場－4自治会	平成20年7月	
	女性会本宮支部	平成20年7月22日(火)	16名
	田辺商工会議所小規模企業相談委員会	平成20年7月22日(火)	9名
田辺・西牟婁	田辺東ロータリークラブ	平成20年11月12日(水)	40名
上富田町	上富田町老人文化大学	平成20年6月25日(水)	86名
計		8回	248名

### ② 啓発リーフレットの増刷・配布

- ・ 啓発リーフレットを7,000部増刷し、構成団体を通じて地域内に配付した。  
商工会・商工会議所会報へ折り込み配布(会員あて)  
環境学習教材として小学4年生への配付(環境学習の一環)  
市町村役場等施設への設置

③ 情報発信・情報公開

公社事業の情報発信の強化を図るとともに、廃棄物排出処理実態状況や各種会議の内容等の情報発信、公益法人としての情報公開（ディスクロージャー）を実施した。

(3) 各種会議の開催状況

① 理事会及び評議員会等

・理事会を2回、評議員会を2回開催し、公社事業の進め方等について協議を行った。

	開催日	会議議題等
第1回理事会・第1回評議員会合同会議	平成20年6月21日（土）	○ 平成19年度事業報告について ○ 平成19年度収支決算について
第2回理事会・第2回評議員会合同会議	平成21年3月28日（土）	○ 平成21年度事業計画について ○ 平成21年度収支予算について ○ 任期満了に伴う評議員の選出について

・4件の議題について書面による表決を行った。

議決日	会議議題等
平成20年 4月23日（水）	○ 財団法人紀南環境整備公社理事長並びに副理事長の選任について
平成20年 6月16日（月）	○ 財団法人紀南環境整備公社評議員の選出について
平成20年10月24日（金）	○ 財団法人紀南環境整備公社評議員の選出について
平成20年12月24日（水）	○ 財団法人紀南環境整備公社監事の選任について

② 企画調整会議

	開催日	会議議題等
第1回	平成20年10月22日（水）	○ 役員（監事）、評議員の異動について ○ 広域廃棄物最終処分場整備事業の現状について ○ 最終候補地選定に係る調査について ○ 平成20年度埋立処理状況等の調査結果について ○ 公社の経営課題について ○ 今後の予定について
第2回	平成21年3月24日（火）	○ 平成21年度事業計画について ○ 平成21年度会計収支予算について ○ 任期満了に伴う評議員の選出について

③ 拡大調整会議

	開催日	会議議題等
第1回	平成20年6月2日（月）	○ 平成19年度事業報告について ○ 平成19年度収支決算について
第2回	平成20年10月22日（水）	○ 調査費、事務費、人件費に係る関係市町村の予算措置について

第3回	平成21年1月26日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成21年度予算について</li> <li>○一般廃棄物処理計画の見直し時期について</li> <li>○平成20年度決算見込み（補助金見込み）について</li> </ul>
-----	---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(4) 監査の実施

平成19年度における業務ならびに会計監査を5月19日、26日に実施した。

(5) その他

新公益法人会計基準及び公益法人制度改革への対応を研究するため、各種講習会に参加した。

月 日	項 目	内 容
平成20年7月9日（水）	公益法人セミナー （和歌山市）	○ 新制度・新税制と移行上のチェックポイントについて
平成20年8月4日（月）	新公益法人制度説明会 （和歌山市）	○ 公益法人制度改正について
平成20年8月21日（木） ～22日（金）	公益法人セミナー （大阪市）	○ 公益法人経理事務について
平成20年11月14日（金）	新公益法人制度説明会 （和歌山市）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 移行認定基準について</li> <li>○ 公益目的事業のチェックポイントについて</li> <li>○ 移行認可基準について</li> </ul>
平成21年2月20日（金）	公益法人定例講座 （大阪市）	○新法における役員の義務と責任について

第5号議案

平成20年度財団法人紀南環境整備公社会計収支決算について

平成20年度財団法人紀南環境整備公社会計収支決算については、次のとおりとする。

平成21年6月20日提出

財団法人紀南環境整備公社  
理事長 真砂 充 敏

収 支 計 算 書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	215,000	215,843	△ 843	
② 補助金等収入				
県補助金収入	6,184,000	3,745,000	2,439,000	
市町村補助金収入	38,380,000	32,113,000	6,267,000	
市町村業務受託収入	0	0	0	
③ 雑収入				
受取利息収入	8,000	5,433	2,567	
雑収入	1,000	0	1,000	
事業活動収入計	44,788,000	36,079,276	8,708,724	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
候補地調査事業費支出	1,243,000	0	1,243,000	
普及啓発事業費支出	1,697,000	134,400	1,562,600	リーフレット
給料手当支出	14,100,000	11,470,468	2,629,532	派遣職員4名分
法定福利費支出	3,270,000	3,269,127	873	派遣職員4名分 (注)
福利厚生費支出	80,000	16,520	63,480	派遣職員2名分
会議費支出	110,000	0	110,000	
旅費交通費支出	1,030,700	535,816	494,884	(注)
通信運搬費支出	48,000	4,480	43,520	
消耗什器備品費支出	98,000	97,650	350	(注)
消耗品費支出	16,000	1,080	14,920	(注)
印刷製本費支出	136,000	0	136,000	
車両維持費支出	170,000	75,911	94,089	
委託費支出	1,000,000	0	1,000,000	
雑支出	11,300	11,260	40	(注)
事業費支出計	23,010,000	15,616,712	7,393,288	
② 管理費支出				
給料手当支出	15,689,000	15,219,109	469,891	派遣職員2名分 (注)
法定福利費支出	2,511,000	2,410,863	100,137	派遣職員2名分 (注)
福利厚生費支出	28,000	0	28,000	
会議費支出	100,000	18,290	81,710	
旅費交通費支出	560,000	479,120	80,880	理事会・評議員会等
通信運搬費支出	389,000	336,415	52,585	
消耗什器備品費支出	179,000	178,028	972	(注)
消耗品費支出	66,000	65,370	630	(注)
印刷製本費支出	700,000	536,627	163,373	
広告宣伝費支出	326,000	67,200	258,800	(注)
図書研修費支出	111,000	110,875	125	(注)
車両維持費支出	240,000	225,310	14,690	
光熱水料費支出	10,000	3,456	6,544	
賃借料支出	294,000	293,640	360	
リース料支出	246,000	245,196	804	

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
支払手数料支出	76,000	62,370	13,630	
租税公課支出	30,000	2,000	28,000	
支払利息支出	1,000	0	1,000	
雑支出	1,000	0	1,000	
管理費支出計	21,557,000	20,253,869	1,303,131	
事業活動支出計	44,567,000	35,870,581	8,696,419	
事業活動収支差額	221,000	208,695	12,305	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出	68,000	67,165	835	
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	1,000	0	1,000	
投資活動支出計	69,000	67,165	1,835	
投資活動収支差額	△ 69,000	△ 67,165	△ 1,835	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入				
短期借入金収入	1,000	0	1,000	
財務活動収入計	1,000	0	1,000	
2. 財務活動支出				
短期借入金返済支出	1,000	0	1,000	
財務活動支出計	1,000	0	1,000	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	1,952,000	—	1,952,000	
当期収支差額	△ 1,800,000	141,530	△ 1,941,530	
前期繰越収支差額	6,800,000	6,895,051	△ 95,051	
次期繰越収支差額	5,000,000	7,036,581	△ 2,036,581	

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、未払金及び預り金等を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	13,197	31,493
普通預金	6,613,802	6,404,150
定期預金	0	0
未 収 金	2,825,300	3,328,000
前 払 金	23,390	23,390
合 計	9,475,689	9,787,033
未 払 金	2,007,073	2,209,742
預 り 金	573,565	540,710
合 計	2,580,638	2,750,452
次期繰越収支差額	6,895,051	7,036,581

### 3. 科目間の流用について (注)

科目間の流用については、以下のとおりである。

(単位：円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業費－法定福利費支出	3,264,000	6,000	3,270,000
事業費－旅費交通費支出	1,141,000	△ 110,300	1,030,700
事業費－消耗什器備品費支出	0	98,000	98,000
事業費－消耗品費支出	20,000	△ 4,000	16,000
事業費－雑支出	1,000	10,300	11,300
管理費－給料手当支払	15,900,000	△ 211,000	15,689,000
管理費－法定福利費支出	2,300,000	211,000	2,511,000
管理費－消耗什器備品費支出	40,000	139,000	179,000
管理費－消耗品費支出	60,000	6,000	66,000
管理費－広告宣伝費支出	500,000	△ 174,000	326,000
管理費－図書研修費支出	82,000	29,000	111,000

# 貸 借 対 照 表

平成21年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	31,493	13,197	18,296
普通預金	6,404,150	6,613,802	△ 209,652
定期預金	0	0	0
未収金	3,328,000	2,825,300	502,700
前払金	23,390	23,390	0
流動資産合計	9,787,033	9,475,689	311,344
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	53,770,000	53,770,000	0
基本財産合計	53,770,000	53,770,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	115,281	48,116	67,165
特定資産合計	115,281	48,116	67,165
(3) その他の固定資産			
什器備品	223,554	295,269	△ 71,715
その他の固定資産合計	223,554	295,269	△ 71,715
固定資産合計	54,108,835	54,113,385	△ 4,550
資産合計	63,895,868	63,589,074	306,794
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,209,742	2,007,073	202,669
預り金	540,710	573,565	△ 32,855
流動負債合計	2,750,452	2,580,638	169,814
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,750,452	2,580,638	169,814
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
県出捐金	20,000,000	20,000,000	0
市町村出捐金	22,770,000	22,770,000	0
商工会議所・商工会出捐金	11,000,000	11,000,000	0
指定正味財産合計	53,770,000	53,770,000	0
(うち基本財産への充当額)	(53,770,000)	(53,770,000)	( 0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	( 115,281)	( 48,116)	( 67,165)
正味財産合計	61,145,416	61,008,436	136,980
負債及び正味財産合計	63,895,868	63,589,074	306,794

# 正味財産増減計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	215,843	61,751	154,092
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
③ 受取補助金等			
受取県補助金	3,745,000	5,058,000	△ 1,313,000
受取市町村補助金	32,113,000	37,316,000	△ 5,203,000
市町村業務受託収益	0	0	0
④ 受取寄付金			
受取寄付金	-	-	-
⑤ 雑収益			
受取利息	5,433	10,250	△ 4,817
雑収益	0	0	0
経常収益計	36,079,276	42,446,001	△ 6,366,725
(2) 経常費用			
① 事業費			
候補地調査事業費	0	0	0
普及啓発事業費	134,400	2,153,015	△ 2,018,615
給料手当	11,470,468	12,467,228	△ 996,760
法定福利費	3,269,127	3,112,610	156,517
福利厚生費	16,520	24,773	△ 8,253
会議費	0	134,125	△ 134,125
旅費交通費	535,816	661,944	△ 126,128
通信運搬費	4,480	5,770	△ 1,290
消耗什器備品費	97,650	0	97,650
消耗品費	1,080	2,289	△ 1,209
印刷製本費	0	946,050	△ 946,050
車両維持費	75,911	149,480	△ 73,569
委託費	0	903,000	△ 903,000
雑費	11,260	6,300	4,960
事業費計	15,616,712	20,566,584	△ 4,949,872
② 管理費			
給料手当	15,219,109	15,823,315	△ 604,206
法定福利費	2,410,863	2,324,197	86,666
福利厚生費	0	0	0
会議費	18,290	182,437	△ 164,147
旅費交通費	479,120	756,210	△ 277,090
通信運搬費	336,415	393,597	△ 57,182
減価償却費	71,715	67,165	4,550
消耗什器備品費	178,028	0	178,028

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗品費	65,370	75,797	△ 10,427
印刷製本費	536,627	666,978	△ 130,351
広告宣伝費	67,200	327,600	△ 260,400
図書研修費	110,875	49,550	61,325
車両維持費	225,310	422,538	△ 197,228
光熱水料費	3,456	11,224	△ 7,768
賃借料	293,640	293,640	0
リース料	245,196	245,196	0
支払手数料	62,370	73,185	△ 10,815
租税公課	2,000	5,000	△ 3,000
支払利息	0	0	0
雑費	0	37,320	△ 37,320
管理費計	20,325,584	21,754,949	△ 1,429,365
経常費用計	35,942,296	42,321,533	△ 6,379,237
当期経常増減額	136,980	124,468	12,512
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	136,980	124,468	12,512
一般正味財産期首残高	7,238,436	7,113,968	124,468
一般正味財産期末残高	7,375,416	7,238,436	136,980
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取負担金等			
県出捐金	—	—	—
市町村出捐金	—	—	—
商工会議所・商工会出捐金	—	—	—
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	53,770,000	53,770,000	0
指定正味財産期末残高	53,770,000	53,770,000	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>61,145,416</b>	<b>61,008,436</b>	<b>136,980</b>

# 財 産 目 録

平成21年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金	額
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
現金 手許有高	31,493	
普通預金 紀南農業協同組合・本所	518,449	
普通預金 紀陽銀行・田辺支店	5,885,701	
未収金 受取市町村補助金精算分	3,328,000	
前払金		
公務災害格差是正保険料	8,390	
図書購読料	15,000	
流動資産合計		9,787,033
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金		
みなべいなみ農業協同組合・南部支所	10,000,000	
紀陽銀行・田辺支店	10,000,000	
近畿労働金庫・田辺支店	10,000,000	
紀南農業協同組合・本所	10,000,000	
きのくに信用金庫・田辺支店	10,000,000	
第三銀行・田辺支店	3,770,000	
基本財産合計	53,770,000	
(2) 特定資産		
減価償却引当資産 普通預金		
紀陽銀行・田辺支店	115,281	
特定資産合計	115,281	
(3) その他の固定資産		
什器備品 データプロジェクター	109,804	
什器備品 ポータブルワイヤレスアンブ	113,750	
その他の固定資産合計	223,554	
固定資産合計		54,108,835
資産合計		63,895,868
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金		
(株)金興 消耗品費	19,918	
ソフトバンクテレコムパートナーズ(株) 電話料金	12,022	
給料手当・出張旅費	87,890	
和歌山労働局 労働災害保険料精算分	2,471	
(株)紀陽銀行 インターネットFB手数料	5,250	
(株)ジェーシービー 高速道路通行料金	23,960	
破産者(株)サコ破産管財人 コピ-サービス料	40,731	
和歌山県 受取県補助金精算分	2,017,500	

(単位：円)

科 目	金 額		
預り金 源泉所得税及び住民税	540,710		
流動負債合計		2,750,452	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,750,452
正味財産			61,145,416

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
 什器備品の減価償却は、定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理  
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	53,770,000	0	0	53,770,000
小 計	53,770,000	0	0	53,770,000
特定資産				
減価償却引当資産	48,116	67,165	0	115,281
小 計	48,116	67,165	0	115,281
合 計	53,818,116	67,165	0	53,885,281

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	53,770,000	(53,770,000)	(0)	—
小 計	53,770,000	(53,770,000)	(0)	—
特定資産				
減価償却引当資産	115,281	(0)	(115,281)	—
小 計	115,281	(0)	(115,281)	(0)
合 計	53,885,281	(53,770,000)	(115,281)	(0)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	410,550	186,996	223,554
合 計	410,550	186,996	223,554

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
廃棄物処理施設整備等事業費補助金	和歌山県	0	3,745,000	3,745,000	0	—
紀南環境整備公社運営費補助金	田 辺 市	0	18,075,250	18,075,250	0	—
"	新 宮 市	0	3,939,750	3,939,750	0	—
"	白 浜 町	0	2,683,250	2,683,250	0	—

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
紀南環境整備公社運営費補助金	上富田町	0	1,513,750	1,513,750	0	—
〃	すさみ町	0	474,250	474,250	0	—
〃	串本町	0	3,000,500	3,000,500	0	—
〃	那智勝浦町	0	2,239,000	2,239,000	0	—
〃	太地町	0	6,250	6,250	0	—
〃	古座川町	0	181,000	181,000	0	—
合 計		0	35,858,000	35,858,000	0	

以上、その他の注記事項は、該当しないため省略している。

# 監査報告書

平成21年5月20日

財団法人紀南環境整備公社  
理事長 真砂 充敏 様

財団法人紀南環境整備公社

監事 立谷 誠   
監事 瀬古 伸廣 

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び財団法人紀南環境整備公社寄附行為第20条の5の規定に基づき、平成20年4月1日から平成21年3月31日までの平成20年度財団法人紀南環境整備公社の財産並びに業務執行の状況について監査したので、次のとおり報告する。

## 1. 監査の概要

会計監査について、会計帳簿並びに関係書類の閲覧など収支計算書及び財務諸表の正確性を検証した。

業務監査について、理事会及びその他の重要な会議に出席するほか事務局から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など業務執行の妥当性を検証した。

## 2. 監査の結果

- ・会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録に記載の金額と合致していると認める。
- ・収支計算書及び収支計算書に対する注記、財務諸表及び財務諸表に対する注記は、法令及び寄附行為並びに公益法人会計基準に準拠し、財産状態及び収支状況を適正に示していると認める。
- ・事業報告書は、法令及び寄附行為に従い法人の状況を正しく示していると認める。
- ・理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実は認められない。

## 平成21年度第1回理事会・第1回評議員会合同会議出席者名簿

### ●役員

- 理事現在数9名
- 出席理事数7名（うち代理出席者2名）
- 表決を委任した理事数2名

役名	氏名	役職名	代理出席者等
理事長	真砂 充敏	田辺市長	
副理事長	佐藤 春陽	新宮市長	
副理事長	中田 肇	田辺商工会議所会頭	欠席（表決を真砂理事長に委任）
理事	井口 悦治	和歌山県環境生活部長	環境政策局長 鈴木 敏彦
理事	小出 隆道	上富田町長	
理事	田嶋 勝正	串本町長	
理事	中村詔二郎	那智勝浦町長	住民課長 寺本 資久
理事	森川 起安	南紀くろしお商工会会長	欠席（表決を森田理事に委任）
理事	森田 敏行	日置川町商工会会長	
監事	瀬古 伸廣	新宮商工会議所会頭	事務局長 奥村 建二
監事	立谷 誠一	白浜町長	

### ●評議員

- 評議員現在数17名
- 出席評議員数14名（うち代理出席者1名）
- 表決を委任した評議員数3名

氏名	役職名	代理出席者等
泉 庄治	本宮町商工会会長	
岩手 仁士	龍神村商工会会長	欠席（表決を森評議員に委任）
植田 英明	みなべ町商工会会長	
大和田隆栄	北山村商工会会長	
岡本 重之	白浜町商工会会長	
奥田 貢	北山村長	
黒田 庫司	牟婁商工会会長	欠席（表決を泉評議員に委任）
小谷 芳正	みなべ町長	
小原 周作	古座川町商工会会長	欠席（表決を須賀評議員に委任）
三軒 一高	太地町長	住民福祉課 副課長 漁野 良一
須賀 節夫	串本町商工会会長	
武田 丈夫	古座川町長	
出水 豊数	中辺路町商工会会長	
長井 保夫	上富田町商工会会長	
橋本 明彦	すさみ町長	
花本 健	大塔村商工会会長	
森 光夫	すさみ町商工会会長	